

平成27年2月期 中間決算短信（平成26年2月11日～平成26年8月10日）

平成26年9月22日

ファンド名 NEXT FUNDS NOMURA原油インデックス連動型上場投信
 コード番号 (1699) 上場取引所 東証
 連動対象指標 NOMURA原油ロングインデックス 売買単位 10口
 主要投資資産 社債券
 管理会社 野村アセットマネジメント株式会社
 U R L <http://www.nomura-am.co.jp>
 代表者 CEO兼執行役社長 渡邊 国夫
 問合せ先責任者 投信ディスクロージャー部長 村山 治子 TEL (03)-3241-9511
 半期報告書提出予定日 平成26年10月30日

I ファンドの運用状況

1. 平成26年8月中間期の運用状況（平成26年2月11日～平成26年8月10日）

(1)資産内訳 (百万円未満切捨て)

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 (負債控除後)		合計(純資産)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成26年8月中間期	428	(75.1)	141	(24.9)	570	(100)
平成26年2月期	409	(61.0)	262	(39.0)	672	(100)

(2)設定・解約実績 (千口未満切捨て)

	前計算期間末 発行済口数(①)	設定口数(②)	解約口数(③)	当中間計算期間末 発行済口数 (①+②-③)
	千口	千口	千口	千口
平成26年8月中間期	640	0	100	540

(3)基準価額

	総資産 (①)	負債 (②)	純資産 (③(①-②))	10口当り基準価額 (③/当中間計算期間末(前計算期末) 発行済口数)×10)
	百万円	百万円	百万円	円
平成26年8月中間期	586	15	570	10,571
平成26年2月期	674	1	672	10,504

2. 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更
② ①以外の変更

有・無
有・無

NEXT FUNDS NOMURA 原油インデックス連動型上場投信(1699) 平成27年2月期 中間決算短信
 II 中間財務諸表等
 NEXT FUNDS NOMURA原油インデックス連動型上場投信

(1) 【中間貸借対照表】

(単位：円)

	第4期 (平成26年2月10日現在)	第5期中間計算期間末 (平成26年8月10日現在)
資産の部		
流動資産		
預金	104,089,677	42,600,640
コール・ローン	2,111,056	3,721,781
国債証券	409,850,242	428,918,425
派生商品評価勘定	26,987,083	-
未収利息	4	22
差入委託証拠金	131,005,292	111,167,467
流動資産合計	674,043,354	586,408,335
資産合計	674,043,354	586,408,335
負債の部		
流動負債		
派生商品評価勘定	-	13,708,910
未払受託者報酬	175,350	180,587
未払委託者報酬	1,578,074	1,625,207
その他未払費用	39,191	39,979
流動負債合計	1,792,615	15,554,683
負債合計	1,792,615	15,554,683
純資産の部		
元本等		
元本	622,720,000	525,420,000
剰余金		
中間剰余金又は中間欠損金(△)	49,530,739	45,433,652
元本等合計	672,250,739	570,853,652
純資産合計	672,250,739	570,853,652
負債純資産合計	674,043,354	586,408,335

(2) 【中間損益及び剰余金計算書】

(単位：円)

	第4期中間計算期間 自平成25年2月11日 至平成25年8月10日	第5期中間計算期間 自平成26年2月11日 至平成26年8月10日
営業収益		
受取利息	219,259	153,517
有価証券売買等損益	△13,110	32,848
派生商品取引等損益	36,241,586	12,989,638
為替差損益	20,133,580	△2,923,083
その他収益	87,842	98,083
営業収益合計	56,669,157	10,351,003
営業費用		
受託者報酬	161,217	180,587
委託者報酬	1,450,930	1,625,207

その他費用	63,800	82,296
営業費用合計	1,675,947	1,888,090
営業利益又は営業損失(△)	54,993,210	8,462,913
経常利益又は経常損失(△)	54,993,210	8,462,913
中間純利益又は中間純損失(△)	54,993,210	8,462,913
一部解約に伴う中間純利益金額の分配額又は一部解約に伴う中間純損失金額の分配額(△)	-	-
期首剰余金又は期首欠損金(△)	△23,280,946	49,530,739
剰余金増加額又は欠損金減少額	-	-
剰余金減少額又は欠損金増加額	-	12,560,000
中間一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	-	12,560,000
分配金	-	-
中間剰余金又は中間欠損金(△)	31,712,264	45,433,652

(3)【中間注記表】

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	<p>国債証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、価格情報会社の提供する価額等で評価しております。 先物取引 計算日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しております。</p>
2. 外貨建資産・負債の本邦通貨への換算基準	<p>信託財産に属する外貨建資産・負債の円換算は、原則として、わが国における計算期間末日の対顧客電信売買相場の仲値によって計算しております。</p>
3. 費用・収益の計上基準	<p>有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。 派生商品取引等損益 約定日基準で計上しております。 為替差損益 約定日基準で計上しております。</p>
4. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	<p>金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。 また、デリバティブ取引に関する契約額等は、あくまでもデリバティブ取引における名目的な契約額または計算上の想定元本であり、当該金額自体がデリバティブ取引の市場リスクの大きさを示すものではありません。</p>
5. その他	<p>当ファンドの中間計算期間は、平成 26 年 2 月 11 日から平成 26 年 8 月 10 日までとなっております。</p>

(中間貸借対照表に関する注記)

第 4 期 平成 26 年 2 月 10 日現在	第 5 期中間計算期間末 平成 26 年 8 月 10 日現在
1. 計算期間の末日における受益権の総数 640,000 口	1. 中間計算期間の末日における受益権の総数 540,000 口
2. 計算期間の末日における 1 単位当たりの純資産の額 1 口当たり純資産額 1,050.4 円 (10 口当たり純資産額) (10,504 円)	2. 中間計算期間の末日における 1 単位当たりの純資産の額 1 口当たり純資産額 1,057.1 円 (10 口当たり純資産額) (10,571 円)

(金融商品に関する注記)

金融商品の時価等に関する事項

第 4 期 平成 26 年 2 月 10 日現在	第 5 期中間計算期間末 平成 26 年 8 月 10 日現在
1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価し	1. 中間貸借対照表計上額、時価及び差額 中間貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評

ているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありませ 2. 時価の算定方法 国債証券 (重要な会計方針に係る事項に関する注記) に記載して おります。 派生商品評価勘定 デリバティブ取引については、(その他の注記) の 2 デリバティブ取引関係に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時 価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としてお ります。	価しているため、中間貸借対照表計上額と時価との差額は ありません。 2. 時価の算定方法 国債証券 (重要な会計方針に係る事項に関する注記) に記載して おります。 派生商品評価勘定 デリバティブ取引については、(その他の注記) の 2 デリバティブ取引関係に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時 価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としてお ります。
---	---

(その他の注記)

1 元本の移動

第 4 期 自 平成 25 年 2 月 11 日 至 平成 26 年 2 月 10 日		第 5 期中間計算期間 自 平成 26 年 2 月 11 日 至 平成 26 年 8 月 10 日	
期首元本額	622,720,000 円	期首元本額	622,720,000 円
期中追加設定元本額	0 円	期中追加設定元本額	0 円
期中一部解約元本額	0 円	期中一部解約元本額	97,300,000 円

2 デリバティブ取引関係

デリバティブ取引の契約額等、時価及び評価損益

種類	第 4 期(平成 26 年 2 月 10 日現在)				第 5 期中間計算期間末(平成 26 年 8 月 10 日現在)			
	契約額等 (円)		時価 (円)	評価損益 (円)	契約額等 (円)		時価 (円)	評価損益 (円)
		うち 1 年 超				うち 1 年 超		
市場取引								
商品先物取引								
買建	646,776,900	-	673,763,983	26,987,083	588,381,143	-	574,672,233	△13,708,910
合計	646,776,900	-	673,763,983	26,987,083	588,381,143	-	574,672,233	△13,708,910

(注) 時価の算定方法

1 先物取引

外国先物取引について

先物の評価においては、計算日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価して
 おります。

※上記取引でヘッジ会計が適用されているものはございません。